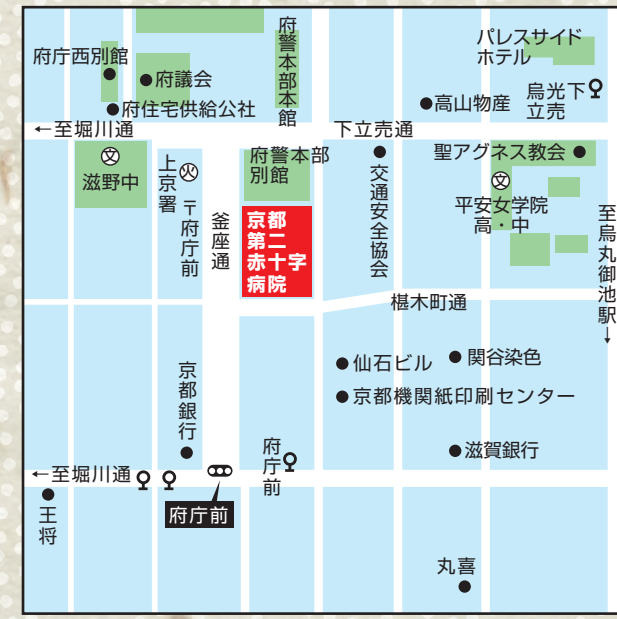




Live Demonstration in Kyoto



CLICK (Clinical Live Intervention Conference in Kyoto)研究会
 京都第二赤十字病院 循環器内科 藤田 博
 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町355-5
 TEL: 075-231-5171 FAX: 075-256-3451



日時 平成29年8月25日(金) 18:30～20:30 / 26日(土) 8:30～17:00
 会場 京都第二赤十字病院 C棟6階会議室
 参加費 医師 1,000円 / コメディカル 1,000円 / 企業 6,000円

Director

藤田 博 京都第二赤十字病院

Guest Faculty

嵐 弘之	東京女子医科大学	北山 道彦	金沢医科大学
石原 昭三	耳原総合病院	鈴木 健之	東京都済生会中央病院
猪野 靖	和歌山県立医科大学	全 完	京都府立医科大学
井上 直人	東京蒲田病院/仙台厚生病院	田中 信大	東京医科大学八王子医療センター
浦澤 一史	時計台記念病院	谷垣 徹	岐阜ハートセンター
大塚 雅人	荻窪病院	七里 守	名古屋第二赤十字病院
岡村 篤徳	桜橋渡辺病院	松尾 仁司	岐阜ハートセンター
川崎 友裕	新古賀病院	村松 俊哉	総合東京病院

Local Faculty

足立 淳郎	京丹後市立弥栄病院	谷口 琢也	京都府立医科大学附属北部医療センター
阿部 充	京都医療センター	富安貴一郎	京都山城総合医療センター
粟野孝次郎	北播磨総合医療センター	中上 拓男	近江八幡市立総合医療センター
今井 逸雄	京都大学	中野 顕	彦根市立病院
白井 公人	舞鶴共済病院	中森 診	西陣病院
大川 善文	京都鞍馬口医療センター	西尾 学	田辺中央病院
大屋 秀文	医仁会武田総合病院	西堀 祥晴	川崎病院
岡田 隆	京都市立病院	羽田 哲也	高橋病院
勝目 紘	勝目医院	林 賢三	京都民医連中央病院
神谷 匡昭	松下記念病院	原 正剛	草津総合病院
神島 宏	関西医科大学	東森 亮博	岸和田徳洲会病院
上林 大輔	市立福知山市民病院	兵庫 匡幸	京都第一赤十字病院
北村 誠	京都第二赤十字病院	平松 健司	京都第二赤十字病院
木下 法之	康生会武田病院	古川 啓三	田辺中央病院
窪田 靖志	シミズ病院	正村 克彦	中村病院
志賀 浩治	綾部市立病院	松岡 俊三	宇治徳洲会病院
嶋津 孝幸	京都九条病院	松室 明義	洛西ニュータウン病院
辰巳 哲也	京都中部総合医療センター	三木 真司	三菱京都病院
田中 哲也	地域医療機能推進機構神戸中央病院	宮澤 豪	彦根市立病院
田仲 信行	市立大津市民病院	横井 宏和	洛和会音羽病院

第5回 CLICK (Clinical Live Intervention Conference in Kyoto) 研究会

Live Demonstration in Kyoto

CLICK

日時 平成29年8月25日金 18:30～20:30 / 26日土 8:30～17:00

会場 京都第二赤十字病院 C棟6階会議室

共催 CLICK(Clinical Live Intervention Conference in Kyoto) / アステラス製薬(株) / トーアエイヨー(株) / 日本ベーリンガーインゲルハイム(株) / ファイザー(株) / ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)

ご挨拶

Clinical Live Intervention Conference in Kyoto (CLICK) 第5回を開催します。日常臨床で問題となるテーマをライブ形式で討議する場になりたいと思います。数々の公式ライブがある中で、小規模ですが何かメッセージを残すことができれば幸いです。

日本循環器学会からFFR-CTの適正使用指針が出されましたが、保険償還額の決定で問題となり、認められない可能性も高いようです。PLATFORM試験では、FFR-CTの導入により、CAG件数は61%、診断後1年間の総医療費は33%削減できたということですが、DeFACTO研究でのFFR-CTの心筋虚血の特異度は54%と低く、日本では医療費の削減は期待できないと思います。偽陽性が多い理由として、FFR-CTではCFRを3.0のほぼ正常と推定しているためと考えられます。一方、QFRもプレッシャーワイヤーで計測するのではなく、冠動脈造影像とTIMIフレームカウントからFFR値を算出する新たなアプローチです。今回もライブ症例で測定します。さらに最近の話題として、東芝メディカルシステムズの新しい320列CTでは、ワークステーション「Vitrea」のアプリケーションを用いて、FFR-CTの迅速診断が可能です。これはFFR-CTと差別化するためCT-FFRと名づけられ、解析法としては流体構造連成解析が採用されています。こうしたVirtual FFRにつき、最新の話題を川崎先生(新古賀病院)と大塚先生(荻窪病院)に依頼しました。そのため例年と異なり、みっちり計1時間のランチョンセミナーとします。

DEFINE-FLAIRは、目視による内径狭窄度40-70%の中等度冠動脈狭窄を有する冠動脈疾患患者において、機能的有意病変の検出(冠血行再建の適応決定)において、従来のスタンダードであるFFRに対してiFRを用いた場合の1年後の臨床アウトカムにつき検証しましたが、非劣性が証明されました。この論文に対する解釈については、議論があるところと思います。ライブ症例やミニレクチャーで取り上げたいと思っています。

ニューデバイスとしては、生体吸収性ステント(BRS)を取り上げたかったのですが、こちらは治験施設での症例登録が遅れており、間に合わないみたいです。末梢領域では、本年よりViabahnステントグラフトが使用できるようになりました。Viabahnは、Viabahn Japan IDE試験において平均病変長22cmの病変に対し1年での一次開存率が88%と、これまで成績の芳しくなかったTASC D病変に対しても有効性が期待されています。今年のライブでは、日本ランデブー研究会会長の浦澤先生(時計台記念病院)もお呼びして、豪華に実施したいと思います。

例年通りCLICKは、日本を代表する一流術者をそろえており、刺激的で勉強になるものと確信しています。Facultyの先生方には深く感謝いたしますとともに、議論も盛り上がるようよろしく願い申し上げます。我々も皆様からパワーをいただき、モチベーションを高めたいと思います。夏の厳しい京都ではありますが、皆様にお会いできますことを心より楽しみにしております。

第5回 CLICK 研究会代表世話人 藤田 博

8/25金

Program

Session in the Evening

Presentation from the cosponsor 18:30-18:40

Discussion 1 18:30-19:10

「PCI Case (Physiology, CTO)」 藤田 博(京都第二赤十字病院)

Discussion 2 19:10-19:50

「EVT Case (EVT, Biabahn)」 松尾 あきこ(京都第二赤十字病院)

Special Lecture 20:00-20:30

「京都府立医科大学でのTAVI」 全 完(京都府立医科大学)

コメンテーター

大川 善文(京都鞍馬口医療センター)

辰巳 哲也(京都中部総合医療センター)

大屋 秀文(医仁会武田総合病院)

羽田 哲也(高橋病院)

岡田 隆(京都市立病院)

原 正剛(草津総合病院)

窪田 靖志(シミズ病院)

三木 真司(三菱京都病院)

嶋津 孝幸(京都九条病院)

横井 宏和(洛和会音羽病院)

8/26土

Program

Session in the Morning

Presentation from the cosponsor 8:30-9:00

Live & Discussion 1 座長 岡田 隆 羽田 哲也 9:00-10:30

オペレーター・プレゼンター	第1カテ室 PCI (Physiology) 藤田 博	第2カテ室 PCI (Bifurcation) 川崎 友裕	カテ室 コメンテーター 猪野 靖 石原 昭三 谷垣 徹
コメンテーター (会場)	阿部 充 西尾 学	神谷 匡昭 原 正剛	中上 拓男 中野 顕 正村 克彦

Mini Lecture 10:00-10:20

「DEFINE FLAIRが出たけどiFRって本当に良い指標?」 演者: 嵐 弘之(東京女子医科大学)

Live & Discussion 2 座長 神島 宏 辰巳 哲也 10:30-12:00

オペレーター・プレゼンター	第1カテ室 PCI (Physiology) 田中 信大 PCI (RA) 北山 道彦	第2カテ室 PCI (CTO) 村松 俊哉	カテ室 コメンテーター 猪野 靖 石原 昭三 谷垣 徹
コメンテーター (会場)	足立 淳郎 窪田 靖志	今井 逸雄 田中 哲也	上林 大輔 兵庫 匡幸 木下 法之

Luncheon Seminar 1 12:00-12:30

「CTA delivered FFRの現状」 座長: 古川 啓三(田辺中央病院) 演者: 川崎 友裕(新古賀病院)

Luncheon Seminar 2 12:30-13:00

「QFR(Quantitative Flow Ratio)って使えますか?」 座長: 古川 啓三(田辺中央病院) 演者: 大塚 雅人(荻窪病院)

Session in the Afternoon

Live & Discussion 3 座長 栗野孝次郎 三木 真司 13:00-15:00

オペレーター・プレゼンター	第1カテ室 PCI (Physiology) 松尾 仁司	第2カテ室 EVT (CTO) 浦澤 一史	カテ室 コメンテーター 猪野 靖 石原 昭三 鈴木 健之
コメンテーター (会場)	白井 公人 林 賢三	嶋津 孝幸 松室 明義	谷口 琢也 富安貴一郎 横井 宏和

Mini Lecture 14:00-14:20

「J-ACCESS4を臨床に活かす」 演者: 七里 守(名古屋第二赤十字病院)

Live & Discussion 4 座長 志賀 浩治 田仲 信行 15:00-17:00

オペレーター・プレゼンター	第1カテ室 PCI (CTO) 岡村 篤徳	第2カテ室 EVT (Biabahn) 椿本 恵則	カテ室 コメンテーター 猪野 靖 石原 昭三 鈴木 健之
コメンテーター (会場)	大川 善文 東森 亮博	大屋 秀文 松岡 俊三	中森 診 宮澤 豪 西堀 祥晴

Mini Lecture 15:00-15:20

「SEA治療-New deviceへの期待」 演者: 井上 直人(東京蒲田病院/仙台厚生病院)